

新型コロナウイルスに
負けない!

沖縄市緊急経済対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた沖縄市民の生活・雇用を守る市独自の緊急経済対策第1弾から第5弾のうち、現在実施中の支援策です。

支援策概要	
経済分野	<p>第1弾 専門家の配置 担当課 商工振興課 (内線 3228) ※令和3年3月25日まで 中小企業診断士を配置し、市内事業者等に対して、新型コロナウイルス感染症に関する各種補助メニューの活用や事業継続等に関する相談支援を行う。 対象 市内事業者等</p>
	<p>第3弾 専門家等活用支援助成金 担当課 商工振興課 (内線 3227) ※令和3年3月19日まで 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営的に影響を受けた中小・小規模事業者が、コロナ対策等の各種助成金の申請や相談等で専門家を活用した際の費用に対し、助成金(上限 3万円)を給付する。(1事業者につき 3回迄) 対象 行政書士等を活用して国等の支援金を申請した中小・小規模事業者</p>
	<p>第5弾 農産業事業継続支援金 担当課 農林水産課 (内線 3229) ※令和3年3月5日まで 農産業事業者に対し事業継続を下支えするため支援金(20万円)を追加給付する。 対象 農水産業支援金(緊急経済対策第2弾)の交付決定を受け、事業を継続する本市在住の農産業事業者</p>
	<p>畜産業事業継続支援金 担当課 農林水産課 (内線 3229) ※令和3年3月5日まで 畜産業事業者に対し事業継続を下支えするため支援金(20万円)を追加給付する。 対象 農水産業支援金(緊急経済対策第2弾)の交付決定を受け、事業を継続する本市在住の畜産業事業者</p>
子どものまち分野	<p>水産業事業継続支援金 担当課 農林水産課 (内線 3229) ※令和3年3月5日まで 水産業事業者に対し事業継続を下支えするため支援金(20万円)を追加給付する。 対象 農水産業支援金(緊急経済対策第2弾)の交付決定を受け、事業を継続する本市在住の水産業事業者</p>
	<p>第3弾 すくすくサポート給付金 担当課 こども企画課 (内線 3405) ※令和3年5月17日まで 子育て世帯への経済的支援を図るため、令和2年4月28日以降出生の新生児の家庭に、給付金(10万円)を支給する。 対象 ①令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に出生し、赤ちゃんの最初の住民登録が沖縄市であること。 ②赤ちゃんのお父さん又はお母さんが、令和2年4月27日時点で沖縄市に住民登録があること。 ③赤ちゃん及びお父さん又はお母さんが、「①・②」の基準日時点から、給付金の申請をする時点まで継続して沖縄市に住民登録があること。</p>
	<p>福祉分野 第2弾 住居確保給付金 担当課 保護管理課 (内線 2151) 感染症の影響による離職者等に、一定期間家賃相当額を給付する。(再支給申請に関しては、令和3年3月末まで) 対象 感染症の影響による離職者等</p>
福祉分野	<p>第4弾 インフルエンザ予防接種に係る支援 担当課 こども相談・健康課 (内線 2248) ※令和3年3月31日まで 新型コロナウイルス感染症と症状が類似する季節性インフルエンザの重症患者を少なくし、市民の健康及び医療体制を維持することを目的に、50～64歳の市民を対象にインフルエンザ予防接種に係る費用を支援する。(自己負担1,000円) 対象 50～64歳の市民(令和2年10月1日から10月25日までに予防接種をお済みの方)</p>
	<p>第5弾 高齢者PCR検査事業 担当課 介護保険課 (内線 3098) 本市に住所を有する65歳以上の高齢者で介護保険通所系サービスを利用している者のうち、PCR検査を希望する者に対して検査を行う。 対象 本市に住所を有し、介護保険通所系サービスを利用する65歳以上の者</p>
その他分野	<p>第4弾 青年会エイサー活動支援給付金 担当課 文化芸能課 (内線 3505) 本市の地域資源であるエイサー文化の保存継承を支援するため、青年会のエイサー活動支援給付金(10万円)を支給する。 対象 沖縄市青年団協議会加盟団体(22団体)</p>

※各支援策によって、実施期間等が異なります。

詳細については、市公式ホームページ等でご確認いただくか、担当課までお問い合わせください。

沖縄市役所 TEL 098-939-1212(代表)

1/18 ワクチン接種プロジェクト発足

新型コロナウイルスワクチン接種プロジェクトチームを設置し、桑江市長から職員4人に辞令を交付しました。

ワクチン接種は、国の指示のもと、県の協力により市において実施されます。プロジェクトチームでは、接種会場の確保や市民への通知、接種手続等に関する相談対応など、ワクチン接種に向けた準備を進めます。



1/22・28 コロナ収束を願い 繁華街見回り活動

新型コロナウイルス感染拡大による沖縄県独自の緊急事態宣言により、県内飲食店やスナックなどの遊興施設を対象にした20時までの営業時間短縮要請を受け、桑江市長等が、1月22日に胡屋地区を、1月28日に中の町地区を巡視しました。

営業している店舗の従業員への声掛け等を行った桑江市長は「時短要請に協力していただいているが、閉まっているシャッターを目の当たりにすると心が痛む。コロナ収束後に客足が戻るよう、協力し取組を行ってほしい」と話しました。

また、市では、新型コロナウイルスの早期収束を図るため、美里地域、東部地域、北部地域等市内4地区の繁華街を広報車で巡回し、時短営業への協力などの呼びかけを行いました。



気を緩めずに、感染防止対策の徹底を!

市民の皆さまには、長期にわたり、さまざまなお願いをしておりますが、命とくらしを守るため、新型コロナウイルスの脅威がなくなるまでは、感染防止対策の徹底にご協力をお願いいたします。

- しっかりマスク
- きちんと手洗い
- 3密(密閉・密集・密接)回避

市民健康課より 健康づくり ノート



「パークレストラン花」

■住所 比屋根5-5-1

■電話 098-932-3103

お問い合わせ 市民健康課 (内線2242)

☆「パークレストラン花」☆

沖縄市には、食を通じて健康づくりを応援する「けんこう応援店」があります。

今回は、沖縄県総合運動公園内にある「パークレストラン花」をご紹介します。オープンして20年。美味しくて身体に優しいお料理を日々提供して下さるのは、優しい笑顔のオーナーシェフ泉川氏。

和食・洋食・中華なんでもこなし、料理が偏らず、味の変化も楽しんで頂けるようにと色々アレンジしながら、お客様に喜んでいただけるようなレシピを日々考案しています。中でも人気は、軟骨ソーキやラフテー、てびち。電話問い合わせが来るほどの人気メニューです。時間と手間をかけ、心をこめて手作りすることを大切にしている泉川氏。県産野菜をふんだんに使うことで地産地消にも力を入れています。息子さんもシェフということで、同じ話題で語り合える素敵な親子関係も魅力です。

日当たりもよく、明るい店内で、ゆっくりと美味しいお食事をお楽しみください。みなさまのご来店、心よりお待ちしております。